



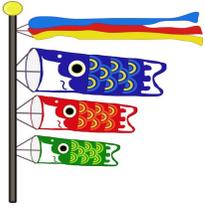
七松小学校 学校だより

平成29年度

5月号

尼崎市立七松小学校

学校長 森本秀子



「早寝、早起き、朝ごはん」

— 日本の空の長さや鯉こいのぼり — (落合おちあい 水尾すいび)

保護者の皆様には、先日の参観、懇談に、多数お越し頂きありがとうございました。

新学期がスタートして、はや1ヵ月が過ぎました。在校生は先生や教室が変わり、気分も一新、皆やる気いっぱい学習に励んでいます。風薫る5月、健やかな子どもたちの成長のために、勉強に運動にしっかりと取り組んでまいりたいと思います。

1年生も「1年生を迎える会」を終え、少しずつ学校生活に慣れ、毎日元気に登校しており、うれしく思っています。4月27日には1年生の給食が始まりました。小学校での初めての給食のメニューは、ハヤシライスとフレンチサラダ、牛乳でした。担任の指示に従って、給食当番が上手に準備をしていました。初めての給食に、子どもたちは口々に「おいしいね。」「野菜もおいしいから食べられたよ。」と、満足そうな様子でした。また、「学校の牛乳は家よりおいしいね。」という声も聞かれました。家族そろっての食事同様に、学級みんなで食べる給食は、何でもおいしさを倍増させる力を持っているようです。

さて、今、国をはじめ尼崎市においても、「早寝、早起き、朝ごはん」を合言葉として、子どもの正しい生活リズムの向上に向けて取り組みをしています。いうまでもなく、「早寝、早起き、朝ごはん」は、生活習慣の基本です。そして、最近の研究によって、このような基本的生活習慣をきちんと身につけることが、「体力」や「気力」を充実させ、学力の向上にも大きな影響を及ぼすということが明らかになっています。

「早寝、早起き、朝ごはん」を励行し、心にゆとりを持って、元気に登校してこそ、よい友だち関係ができ、落ち着いて勉強ができます。学校でも、時間のけじめ、学習規律、元気な休み時間の過ごし方、思いやりのある仲間づくりなど、子どもたちが落ち着いて生活のリズムを身につけていくように指導しています《**凡事徹底**》。子どもたちにより良い生活習慣を身につけさせるためには、家庭・学校・地域が一体となって取り組んでいかなければなりません。七松小のよい子を育てていくために、より一層のご協力、ご支援をお願いします。

《**凡事徹底 ぼんじてってい とは?**》

“当たり前のことを徹底してやっていくこと”

昨年度に引き続き、「あいさつ・あつまり・あとしまつ」や話す・聞く態度、コミュニケーション力、読書等を生活の基礎・基本と考え、徹底して指導していきます。

《**定時退勤日について**》

本校は、毎週月曜日が定時退勤日で午後5時15分までに職員は帰ります。ご理解の程、よろしくをお願いします。